

報道機関 各位

熊本大学

熊本大学情報融合学環の教育プログラムが、文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）プラス」に選定

【ポイント】

- 熊本大学情報融合学環の教育プログラムが、令和8年8月28日付で「応用基礎レベルプラス」に選定
- 学際的な学びを生かし、データ分析・AI活用による課題解決力を育成
- 情報融合学環の全学生を対象とし、数理・データサイエンス・AIを必修科目で体系的に学修
- 文部科学省が認める、先導的・特色ある教育プログラム

【概要説明】

熊本大学情報融合学環で実施している「情報融合学環数理・データサイエンス・AI教育プログラム」が、令和8年（2026年）8月28日付で、文部科学省の「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」における、応用基礎レベル「プラス」に選定されました。

本プログラムは、令和7年度に「応用基礎レベル」の認定を受けており、今回の選定は、他大学の参考となる先導的・独自の工夫や特色を備えた取組として評価されたものです。

情報融合学環では、学環創設以来、数理・データサイエンス・AIを基盤に、異なる専門分野の知識を融合し、デジタル社会の課題解決に貢献できる人材の育成に取り組んでいます。

【制度説明】

「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」は、デジタル社会の実現に向けて、大学等における教育の取組を文部科学大臣が認定・選定する制度です。

学生が、数理・データサイエンス・AIに関する能力を身に付け、これらを適切に活用して社会の課題解決に取り組むことを目的としています。

【用語解説】

- ・リテラシーレベル

数理・データサイエンス・AI を活用するための基礎的な能力
(熊本大学全学の取り組みとして認定されています。)

- ・応用基礎レベル

専門分野において、数理・データサイエンス・AI を応用・活用する能力
(理学部および情報融合学環の教育プログラムが認定されています。)

- ・リテラシーレベルプラス、応用基礎レベルプラス

各認定レベルの中でも、他大学の参考となる先導的・特色ある取組を行う
プログラム
(本学環の他、熊本大学全体の教育プログラムが、リテラシーレベル「プラス」に選定されています。)

【関連情報】

(情報融合学環数理・データサイエンス・AI 教育プログラム)

<https://www.soi.kumamoto-u.ac.jp/news/1206-2/>

(関連する文部科学省等 web ページ)

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/suuri_datascience_ai/00001.htm

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/suuri_datascience_ai/mext_00005.html

【お問い合わせ先】

熊本大学情報融合学環

担当：佐藤

電話：096-342-2257

e-mail：szj-kyomu@jimui.kumamoto-u.ac.jp